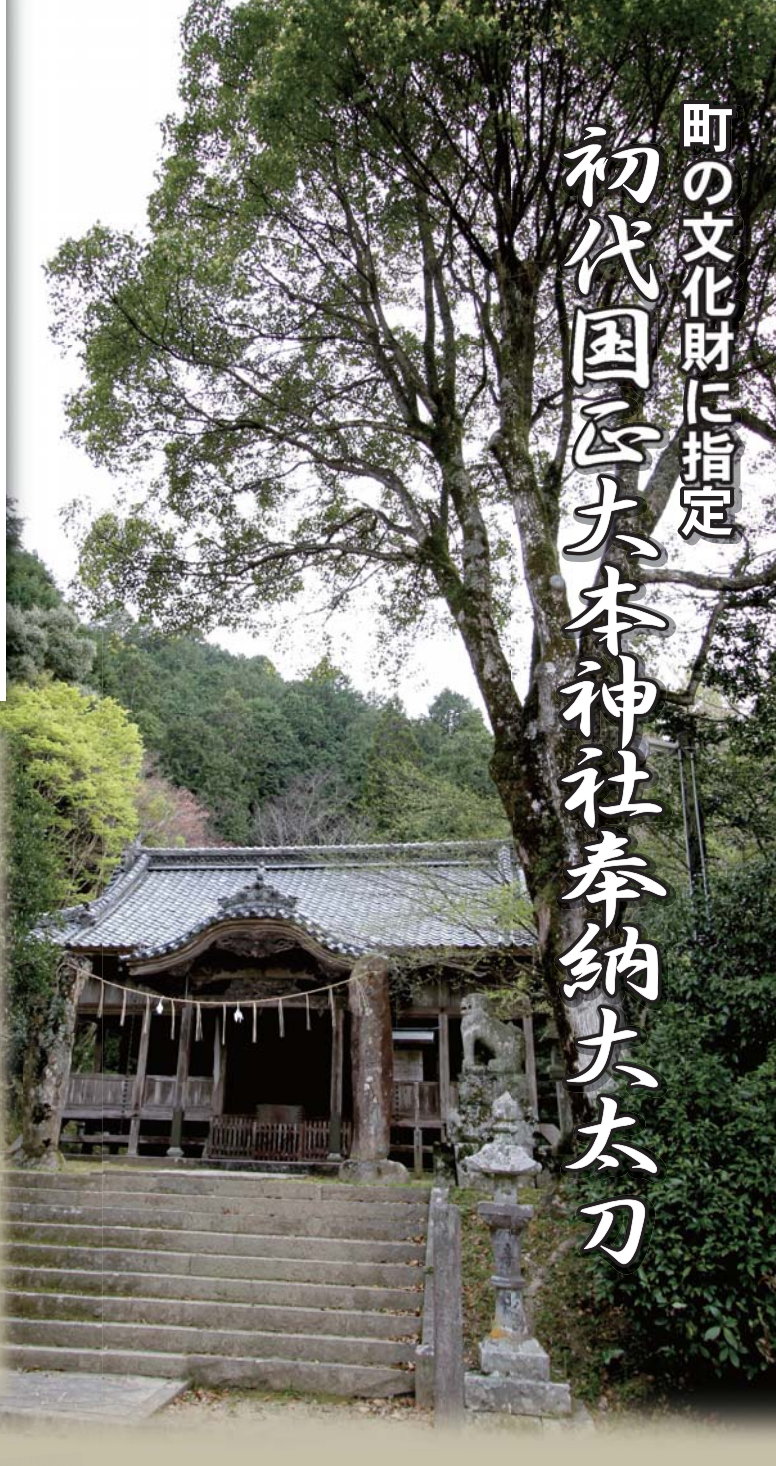


町の文化財に指定

初代国正大本神社奉納大太刀



この大太刀は、内深田にある大本神社が所有するもので、江戸時代、宇和島藩の刀工国正のうち、伊予を代表する名工といわれる初代国正が寛文11年（1671）に大本神社へ奉納したものです。打ちおろし、荒身で、刃がついていませんが、詳細な銘文が刻まれており、歴史史料としての価値が高く評価されます。こうしたことから、文化財保護委員会で審議し、3月25日付で教育委員会より47件目の町の文化財として指定されました。初代国正の作は、宇和島市の八幡神社、山王神社、愛宕神社にそれぞれ奉納太刀がありますが、これらは宇和島市有形文化財に指定されています。



鬼北の里から こんにちは！ No.5

清家 勝利さん ご家族
妻 純子さん
子 千智さん 子 宗一郎さん
子 由貴さん 子 玄基さん

宇和島から引っ越してきましたが、鬼北の人はみんないい人なので、暮らしやすく大変喜んでます。にぎやかな一家ですが、皆さんよろしくお願ひします。